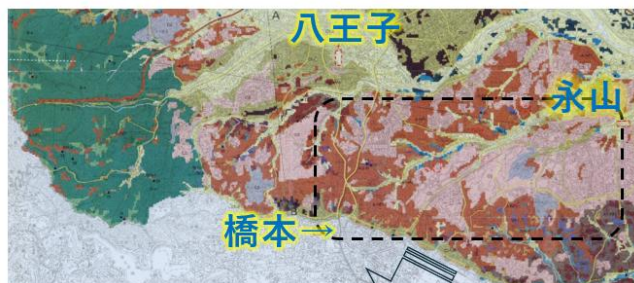


縄文時代と自然環境_①

なぜ、大栗川流域なののでしょうか？
現在の地形は 1 万 5 千年前と変化している
はずですが、国交省の 5 万分の 1 都道府県土地
分類基本調査（八王子・藤沢・上野原）

<https://nlftp.mlit.go.jp/kokjo/inspect/landclassification/land/5-1/prefecture13.html> の土壌図を見ると、青色の『褐色
低地土壌（細粒質）』とあり、肥沃な場所であ
ったことが窺えます。

狩猟採集から定住化への過程にも諸説あ
りますが、当時も魅力的な土地だったのか
も知れません。（大栗川縄文クラブ代表 堤 直樹）



お知らせ

大栗川縄文クラブは、次のイベントに参加します。

イベント名	由木の大昔をたどる	由木中央市民センター祭り
開催日時	10 月 8 日（木）10～12 時	10 月 31 日（土）13～16 時 11 月 1 日（日）10～15 時
開催場所	由木中央市民センター ～松本付近の遺跡（予定）	由木中央市民センター
お問い合わせ	高齢者あんしん相談センター由木	由木中央住民協議会
カテゴリー	講座 & フィールドワーク	縄文弓矢遊び（ワークショップ）・展示
対 象	大人（学生・社会人・シニア）	小学生～大人
参加費	無料	無料
チラシ		（昨年⇒） 

（大栗川縄文クラブ代表 堤 直樹）